

『緑の羽根』を買いましょう

今年も亦緑化運動の時節が廻つてきました。毎年同じことばをくりかえす様ですが、樹木を愛護し、樹木を増殖することは、治山治水の上からも、産業の上からも、国民保健の上からもはた又風致美觀の上からしても忽せに出来ないことがあります。戦中戦後を通じ、濫伐と放任の中、背山のあのひどい赤い地肌を、緑の木々でみたし、又私達の身辺に仮令一本の木でも皆様が心がけて植えていくようにしていきたいものであります。三月十日より四月末日まで全国的に緑化運動が展開されていますが、本市でもこれに呼應してこの運動の推進に努め、赤肌の山々を一掃します。

芦屋市政の建て直しに御協力あらんことを切にお願いいたします。

木を植えよう

全國綠化運動 3月10日—4月30日

に緑したたる美しい町にしようではありませんか。

この運動中に特に『緑の週間』が設けられ次に毎日重点的にいろいろの行事が行われます。

★ 緑の週間

4月1日 街の緑の日／街で植樹する。

2日 家庭緑の日／一人一本の植樹を

奨め果樹を植えたり生垣を作つたりする。

3日 職場緑の日／会社、工場、役所等で構内その他を緑化する。

4日 山の緑の日／森林の火災防止や山の植樹等を行なう。

★ 緑の羽根

緑化運動の期間中縣下全般に亘り緑の羽根運動が行なわれます。羽根の賣上益金で植樹しようとその目的なのです。芦屋市への羽根の制當數は一萬千五百本ですが、どうか市民の皆様方はこの緑化運動の趣旨に御賛同下さいまして何分の御援助の程をくれぐれもお願いいたします。

昭和二十八年度第一回狂犬病予防注射並びに登録実施月日及び場所

会と
催し
主催
後援
発足

☆ガーブルスカウトの

会と
催し
主催
後援
発足

お米屋の登録が変えられます

現在皆様の登録されている米穀小賣販賣業者（以下「米屋」という）は三月三十一日で、一應その資格がなくなり、本年三月十六日において現在米屋を營業しているものに限り申請によりて四月一日より来年三月末まで引續き營業することになりますが、この場合現在登録している米屋を四月以降、左に掲げるような事情真に止むを得ない場合にのみ、消費者の登録先變更が出来ます。

①米屋が廃業の意志を表示しないで店舗を閉じ市が計画した配給期間内にその定める配給數量の販賣を行わないことが、五日以上に及ぶ場合②米屋が或る特定の消費者のみを限つて米穀類の持込配給を行はず、これが爲その消費者に著しい不便を與える場合③特定の消費者が特に希望するのを無視して米穀類の分割販賣を拒否しがたため消費者に著るしく不便を與えた場合④特定の消費者で休日以外には米穀の購入ができないのに、偶々この消費者が、登録している米屋が休日には店を開め、他の米屋は休日にも平常通り營業を繼續消費者としては、ある市商工課配給係の

市内でも居所を移動せら

れないで、その儘にたつている人が未だ相当あることがこの度の米穀通帳の切替によつて判明いたしました。

市民の皆様に直接關係

の照會事等々があり役

所ではその措置に困

て居ります。戦後町内

會が廢止されてからは

總て市配給係の町籍簿

が最も大切な基本になつて居りますのでこの

間、手續をして下さい。

登録先の變更が

もその消費者に対する

適当なサービスの提供

がなされていないと認

められ、登録の變更に

よつて消費者の受け取

りの不便が解消する場

合は登録先の變更が

出される方は、五月十五日迄となつて居ります。

登録先の變更を希望され

た場合は、手續その他登録先へお問合せ

下さい。

登録先の變更が

出される方は、五月十五日迄となつて居ります。

登録先の變更を希望され

た場合は、手續その他登録先へお問合せ

下さい。

登録先